

■開催概要

平成 27 年 10 月に策定した「五泉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」の推進にあたり、各事業の評価・検証を行うことを目的として開催しました。

意見交換では、4つの基本目標ごとに、数値目標・重要業績評価指標（KPI）達成に向けた取り組みの方向性や今後の展開、施策・事業の改善点などについて、ご意見・ご提案をいただきました。

日 時	第1回 平成 30 年 8 月 2 日（木）午後 2 時～4 時 10 分 第2回 平成 30 年 8 月 8 日（水）午後 2 時～4 時 15 分
会 場	五泉市福祉会館 大会議室
参加委員	第1回 12 名、第2回 13 名 (産学官金労言士の各分野計 20 名構成)
内 容	●説明 (1) 五泉市総合戦略について (2) 総合戦略の取組状況について (3) 検証方法について ●意見交換 「各施策の方向性・取り組みについての意見・提案」

■実施状況



市民検討委員会の様子

■意見交換「各施策の方向性・取り組みについての意見・提案」

基本目標	意見
I 未来世代を 守り育てる	<p>【基本方針 1】結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごせん出会い応援事業において、フォローアップの取組はこれから非常に重要になってくるかと思うので、十分検討していただきたい。 ・他市には、天気の悪い時など、屋内で子どもが遊べる屋内遊具を設置しているところがある。五泉市も整備を進めてほしい。それにより、若い人がやってきて、五泉は住みやすいまちとってもらえるようになると、定住とかにも繋がっていくと思う。 ・五泉は公園がいっぱいあるがおむつを替える場所など整備されていない。そういう設備を整備することにより、人が来やすくなるし、Uターンにも繋がると思う。
II 産業の活力を 高める	<p>【基本方針 1】五泉ブランドの競争力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者は、新潟県内では、ほとんどが法人に就農している。五泉の場合は受け皿となる法人数が少ないから、おそらく大規模農家の子どもさんたちが跡を継ぐ形で就農していると思う。 ・H29 年度から五泉ニットブランドのロゴマークを活用していて、アパレルメーカーの許可を得た場合に付けている。一般消費者にマークを知っていただき、マークの付いた商品を選んでもらえるよう取り組み、売り上げにプラスになるようにやっていく。 ・ニット従業員数について、年齢の構成で、50 歳以上が 65% を占め、20 歳代が 3% 程度とのアンケート結果がある。人材確保において、小中学生の工場見学等により将来ニット業界に勤めてもらえるよう期待する。また、地元を理解してもらいたい。 ・「五泉はニットが良い」と紹介すると「どこで買える？」となり返事ができない。ニットを紹介・販売する場所を確保し、観光に繋げてはどうか。将来的に非常に期待が持てる事業だと思う。 ・売り方として、五泉ブランドニットについて、クラウドファンディングの投資型を活用して、全国から広くお客を募って商品価値を PR する方法もある。 <p>【基本方針 2】産業振興と就業環境の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五泉市の企業は作る技術は素晴らしいが、売る技術が少し遅れていると思う。越境 EC に取り組むとか、SNS を活用するところをもう少しうまくやれば、産業の活力が少しは上がってくるのではないかと。
III 五泉の魅力 をつなげる	<p>【基本方針 1】地域の特性を活かした交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「五泉は花シリーズがあります」と紹介するが、シーズンが終わると紹介するところがない。観光に繋げることが必要。桜アロマ事業は、将来的に非常に期待が持てる事業だと思う。 ・売り方として、桜アロマについて、クラウドファンディングの購入型を活用する方法もある。また、関西地区など近県以外の商談に出向き、市場の反応を見ることも含め、有効ではないか。 ・新潟県において観光産業というのは重要な位置づけになってくる。観光をうまくいかせるために、各組織が連携して企業体を作る DMO を五泉市でも検討してもいいのではないかと。 <p>【基本方針 2】地域の魅力を活かした移住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同窓会応援事業について、同窓会があれば戻ってくることも増えるし、PR する機会にもなるいい事業だと思うので、今後、年齢制限するなど見直ししたりして復活を検討してはどうか。また、「三十路人式」「四十路人式」とターゲットを絞って、行政も一緒になってやるのも一つの方法かと思う。 ・同窓会応援事業について、Uターン促進の目的にどれくらい効果があるか疑問だが、地域経済の活性化には大いに効果があると思う。 ・不動産協会で空き家や空き地の問題について、随時、無料相談をしている。空き家に対する苦情が最近非常に多いが、個人情報の壁があり、所有者がだれか、どこにいるかなど市に言っても教えてもらえない。地域によっては空き家、空き地の害があるし、一生懸命に取り組んでいただきたい。広報とかで一生涯 PR してください。
IV 確かな暮らしを 充たす	<p>【基本方針 1】未来へつなげる安全・安心なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯等対策事業のところで、防犯灯を新設したとある。子どもたちの通学の道路が暗いところがあるので、整備してほしい。 ・自主防災組織の組織率について、今、広島とかで非常に大きな水害が発生して、住民の方も防災とかに非常に敏感になっていると思う。こういった時期に、消防本部や消防団に協力してもらったり、そういった人達を巻き込んで、組織率を上げるような活動をやっていただきたい。 ・普通救命講習会について、企業に向けて出張講習をやっていただくとありがたい。社会常識とまでは言わないが、ある程度の人が応急処置の仕方を知っていたほうがいい。 ・AED に関して、購入費も維持費も結構かかる。市から設置のための補助等があると、広くいろいろなところに置けると思う。 ・特定健康診査等事業で、年代ごとの受診率は把握しているようなので、年代ごとに想定する対応を考えて、受診率向上に繋げてほしい。 ・ふれあいバスについて、南部郷総合病院が五泉市役所の隣に移るが、その辺を今から考えてうまく運行してほしい。
総合戦略全体 に対して	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町村でも人口減少対策の事業を行っているが、どの市町村もあまり特徴がなく平均的との印象がある。全部で平均的なレベルを維持するということは重要だと思うが、やり方として、どれか一つに特化して五泉市はここに特に力を入れているというのを作って、前面にアピールしていく。特徴的なものがあれば、いろいろな人の目や耳が集まって注目してもらえると思う。